

3 学年

専門科目・臨床

口腔医学で最も重要な項目である
的確な「診断」と「治療」の基本を修得します。

基礎科目、歯科系科目、医科系科目を中心とし、幅広い視点から口腔医学を学びます。臨床科目では、「診断」と「治療」を学習。一般医学教育を導入し、全身の医学・医療知識を修得します。



第4学年
野口 清香さん
(宮崎県/ 鵬翔高校出身)

Voice

専門的な知識が増え、学ぶ意欲と歯科医師になるという自覚を育む。

本学はカリキュラムが充実していて、国家試験の合格に向けた日々の学習習慣が低学年のうちから身につくことが魅力です。1・2学年で得た全身についての知識を踏まえ、3学年の前期では口腔にフォーカスを当てた内容を学びます。後期からは臨床科目が増え、より専門的になりますが、同時に行う実習によってイメージしやすく、今後の実践に活かされるものばかりなので勉強のモチベーションも上がります。また、試験や勉強の進め方などに不安があれば、助言教員の先生に気軽に相談することができ、いつもの確かなアドバイスをくださるのでとても心強いです。

4つの 特長

- 01 - 基礎科目から臨床科目までを幅広く学習
- 02 - 基礎科目の講義と実習で研究マインドの醸成
- 03 - 医科系科目の学習を通じて口腔医学の基礎を確立
- 04 - 臨床に不可欠の「診断」と「治療」の基本を修得

第3学年の代表的な1週間の時間割(令和5年度)

[前期]

	月	火	水	木	金
1	口腔病理学	細胞分子生物学実習II (生理・薬理系)	顎口腔機能学	口腔保健学II	内科学I
2			口腔生理学		
3	口腔組織学		生体構造学実習II (病理系)	口腔生化学	
4	生体構造学実習I (口腔組織系)			隣接医学I	機能生物化学実習II (細菌系)
5				齶触学I	

[後期]

	月	火	水	木	金
1	齶触学II	歯科矯正学I	小児歯科学I	医事法制	地域医療・災害口腔医学
2	歯内療法学	内科学II	冠橋義歯学I	有床義歯補綴学I	
3		臨床薬理学		社会歯科学	
4	口腔保健学実習	歯周治療学I	歯冠修復基礎実習	隣接医学II	介護実習
5		社会歯科学		地域医療・災害口腔医学	

PICK UP CURRICULUM

生体構造学実習

身体を構成している様々な細胞や組織などの観察を通して、歯科医師として必要な歯周組織の理解に加えて全身の組織構造や疾患の知識を理解します。実習では顕微鏡を用いて標本の観察やスケッチを行います。

